

令和5年度（第34回）『3ヵ月無災害運動』実施要綱

主 催	公益社団法人奈良県労働基準協会 建設業労働災害防止協会奈良県支部 陸上貨物運送事業労働災害防止協会奈良県支部 林業・木材製造業労働災害防止協会奈良県支部 公益社団法人建設荷役車両安全技術協会奈良県支部
主 唱	奈良労働局・県下各労働基準監督署
後 援	地方公共団体・経営者団体・安全衛生関係団体

1 趣 旨

奈良県内の仕事中の怪我や事故（労働災害）は、関係者の不断の努力の結果、昭和34年をピークとして長期的には減少し、死亡労働災害件数が令和4年は過去最少となるなど、労働災害防止活動の取組み成果が見られる。

しかしながら、労働災害（休業4日以上）は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により大幅な増加となり、同感染症を除いた場合においても増減を繰り返しており、労働災害の減少は停滞している状況にある。

このような状況から、経営トップから労働者に至るまでの事業場関係者が一丸となって、働く高齢者の増加等の就業構造の変化に対応し事業場内の安全衛生確保対策の見直し等を行い、労働災害防止の取組みを推進することが必要となっている。

以上を踏まえ、労働災害防止対策の一環として「3ヵ月無災害運動」による活動を展開することにより、事業場における新たな安全衛生対策の実施、現状の見直しや安全衛生意識高揚の契機、安全衛生教育の実施機会等として、事業場における自主的な労働災害防止活動の活性化と定着を促し、もって労働災害ゼロの達成を目指すこととする。

2 目 標

本運動の目標は以下のとおりとする。

自主的な労働災害防止活動等を展開することにより、運動期間中における労働災害ゼロを達成すること。

運動期間中に展開してきた自主的な労働災害防止活動等を運動期間終了後においても継続して実施することにより、活動等の定着を図り、もって労働災害ゼロの継続を目指すこと。

3 運動期間

本運動の運動期間は、次のとおりとする。

6月1日～8月31日 《準備期間：5月1日～5月31日》

4 参加者

参加者は、奈良県下の全事業場とする。

建設業・林業等の現場であって、事業期間が限られている事業場（有期事業）の参加も認める。

参加費用は無料

5 参加申込方法

別紙様式第1号第34回「3ヵ月無災害運動参加申込書」に所定事項を記入のうえ、事業場が加入している主催団体の長へ申し込むものとする。(郵送又はFAX)

なお、いずれの主催団体にも加入していない事業場にあつては、公益社団法人奈良県労働基準協会まで申し込む。

【参加申込期間：5月1日～5月31日】

6 参加事業場の実施事項等

参加事業場は、本運動を契機に、次の事項を中心に労働災害防止活動を積極的に推進する。

安全衛生管理体制を見直し、必要な整備を図り、体制を確立すること。

安全衛生総点検等を実施し、その結果を評価することにより、機械・設備の安全化、作業環境の改善、作業方法・作業姿勢の見直し等を行うこと。

危険予知活動(KY活動)・リスクアセスメント等の労使一体となった災害防止対策を講じ、職場の安全衛生活動の活性化を図ること。

安全衛生教育を実施すること。

その他、労働者への安全衛生意識の浸透・高揚を図るための取組み等を行うこと。

7 結果報告及び無災害達成証の交付

本運動に参加した事業場は、運動期間終了後に労働災害発生の有無にかかわらず、別紙様式第2号第34回「3ヵ月無災害運動実施結果報告書」に所定事項を記入のうえ、参加申込をした主催団体の長に提出する。

主催団体の長は、各事業場の実施結果報告に基づき、無災害(業務に起因する死亡災害、休業1日以上、障害補償給付の対象となる災害の発生がないこと。)を達成した事業場に対し、「3ヵ月無災害達成証」を交付する。

【結果報告書提出期間：9月1日～9月8日】

8 連続3ヵ月無災害記録達成事業場に対する顕彰

県下における労働災害の大幅減少のためには、より多くの事業場の参加を得て安全衛生意識の高揚等を図る必要がある。そこで、毎年本運動に参加し、連続して無災害を達成した事業場を下記により顕彰する。

顕彰の種類

ゴールド顕彰：10年間連続して本運動に参加し、連続して無災害を達成した事業場への顕彰

シルバー顕彰：5年間連続して本運動に参加し、連続して無災害を達成した事業場への顕彰

上記の基準に該当するすべての事業場に対して、主催団体から顕彰する。したがって、事業場から顕彰の申請は求めない。

顕彰に係る無災害達成の起算年度

すべての事業場について、平成13年度(第12回)をスタート年度とする。

有期事業の取扱い

- ・3ヵ月無災害運動への参加は、従来と同様に店社、現場のそれぞれで行う。
- ・顕彰の要件は、対象となる期間(5年間又は10年間)について、会社全体(店社及びすべての現場)の3ヵ月無災害達成とする。

【様式第1号】

第34回 『3ヵ月無災害運動』参加申込書

事業場の名称	
事業場の所在地	
代表者職・氏名	職名： 氏名：
労働者数	人
3ヵ月無災害運動の担当者職・氏名 連絡先	職名： 氏名： 所属： 電話番号： ()

当事業場は、令和5年6月1日より同年8月31日までの間に実施される『3ヵ月無災害運動』に参加いたします。

令和 年 月 日

事業場名

代表者職名

氏名

3ヵ月無災害運動主催団体の長 殿

【様式第2号】

第34回 『3ヵ月無災害運動』実施結果報告書

事業場名

所在地

代表者職氏名

当事業場で実施しました『3ヵ月無災害運動』の結果は、下表のとおりでしたので報告いたします。

運動期間中の月別労働災害発生状況							安全管理者等氏名	
月別	死亡	4日以上	1～3日	不休	内、障害有	合計	総括安衛管理者	
6月							安全管理者	
7月							衛生管理者	
8月							安全衛生推進者等	
計							ボイラー作業主任者	
運動期間中の安全衛生管理活動の概要記入欄								
該当事項に 印をつけてください。								
・安全衛生委員会の開催【 有 無 】 ・朝礼・KYミーティングの実施【 有 無 】								
・安全衛生総点検の実施【 有 無 】 ・安全衛生パトロールの実施【 有 無 】								
・安全衛生教育の実施【 有 無 】 ・安全衛生標語の募集【 有 無 】								
・労働安全衛生マネジメントシステムの導入【 有 ・ 準備中 ・ 無 】								
・安全衛生大会の開催【 有 無 】 ・リスクアセスメント【 有 無 】								
・その他の取組み【 】								
事業場規模(労働者数) 10人未満 ・ 10～29人 ・ 30～49人 ・ 50～99人 ・ 100人以上								

記入上の注意事項

- 1 災害の発生がない場合及び「不休」災害のみの場合は、無災害達成証が交付されます。
ただし、不休災害であっても残存障害を伴う災害があった場合は交付されません。
- 2 災害発生状況の件数には、派遣労働者の労働災害を含めて記載してください。
また、通勤災害は件数に含まないものとしてください。
- 3 「運動期間中の安全衛生管理活動記入欄」も必ず記入してください。
- 4 本結果報告は、令和5年9月1日(金)～9月8日(金)までの間にご提出願います。